

特集 豊かで明るい長寿社会の実現に向けて

住友生命が考えるあるべき社会の実現に向けて、よりよく生きる＝ウェルビーイングに貢献するための取組み、2050年カーボンニュートラル社会(脱炭素社会)の実現のための取組み、持続可能な社会の実現と長期・安定的なリターンの確保を目指す機関投資家としての取組みをご紹介します。

2019年度「ESG投融资方針」策定
責任投資原則(PRI)に署名

スチュワードシップ活動

+

ESG投融资

2020年度の取組み

責任投資体制への移行

- 「責任投資に関する基本方針」策定 (ESG投融资方針を改定)
- 責任投資委員会や責任投資会議の設置
- 運用企画部に責任投資推進チームを設置

SDGs達成は長期・安定的リターン獲得の前提となるもの

住友生命

長期・安定的
リターン

責任投資
(ESG投融资・
スチュワード
シップ活動)

投融资先企業

SDGs達成 企業価値向上

SDGs達成・企業価値向上

社会課題の解決等の
取組みが持続的な
企業利益の源泉

スミセイ環境方針

- 地球環境に対する具体的な活動方針

2019年

TCFD提言への賛同

TCFD TASK FORCE ON CLIMATE-RELATED FINANCIAL DISCLOSURES

2020年度の取組み

気候変動への対応

- 温室効果ガス(GHG)排出量の把握、第三者保証取得
- TCFD提言に対する取組み・開示の強化

気候変動課題に対する取組みの具現化

- ▷2050年のGHG排出量ネットゼロおよび2030年の削減目標を設定
- ・Scope1.2.3からの排出量削減
- ・資産ポートフォリオからの排出量削減

- ▷気候関連リスク重シナリオ・事業への対応策の

- 連リスクシナリオ分析の実施
- 要度の評価の特定
- 影響の評価検討

SDGs、パリ協定を意識した資産ポートフォリオの構築

- ▷責任投資の実践
- ・ESGインテグレーション
- ・テーマ投資
- ・ネガティブ・スクリーニング
- ・スチュワードシップ活動

- ▷重点取組課題(2021年度)
- ・気候変動
- ・健康福祉
- ・経済成長
- ・社会インフラの構築

- ▷投資家イニシアティブへの加盟
- ・CDP
- ・PCAF
- ・JSI
- ・Climate Action100+

住友生命 Vitality

人生100年時代を
よりよく生きるために
Vitalityの輪を全国で拡げていく

人に根差した
価値

Vitality・
健康の価値

「人」と「デジタル」の
融合

Vitalityの進化

人生
100年時代への
対応

イノベーションへの
挑戦

人財共育

お客さま・社会の視点
●住友生命グループ行動規範 ●WPI ●SDGs等

一人ひとりのよりよく生きる＝
ウェルビーイングに貢献する

Well-being
ウェルビーイング
P17～18

社会公共の福祉に貢献する:「貢献」領域の拡大

ウェルビーイング

- ・身体的健康・精神的健康
- ・社会的健康・幸福

身体的
健康

経済的
保障

世界保健機関憲章(抜粋)
健康とは、病気ではないとか、弱っていないということではなく、肉体的にも、精神的にも、そして社会的にも、すべてが満たされた状態(Well-being)にあることをいいます。

2050年
カーボンニュートラル社会
(脱炭素社会)の実現を目指す

サステナブルな
環境への対応
P19～22

持続可能な社会実現への貢献
×
中長期的な運用収益の向上
の両立を目指す

機関投資家として
の対応
P23～26